

くさか

久坂くにえ通信

昭和48年2月生まれ 0型 聖心女子大学文学部

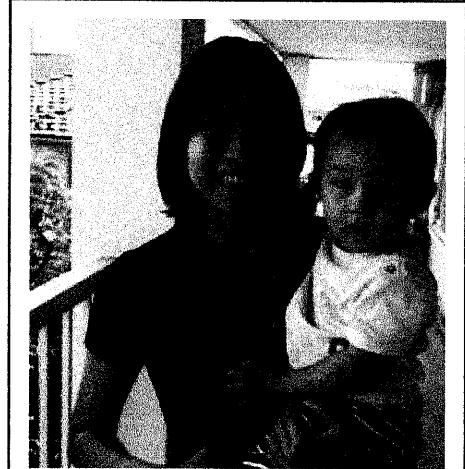
英文学科卒業、観光厚生常任委員会・広報委員会



都市計画審議会所属・平成20年予算特別委員会委員長

前若手市議会議員の会関東ブロック事務局長、

かまくら民主の会所属 家族：夫・長男



第31号 2009年2月号

未来を切り拓く手段！？

タイトルは、下記にもご報告した小中一貫教育全国サミット2009での、シンポジウムのタイトル「小中一貫教育は子どもたちの未来を切り拓く手段となりうるか」から。

先進的な手法として注目されている小中一貫教育。未来を担う子どもたちを育てる手段となるのか、少子化を見据えた学校の統廃合といった要素を含みつつ、今後その行く末が注目されています。

また、民主党の公認が決定いたしました！ 気をひきしめて活動してまいります。

■ 小中一貫教育は、公教育の切り札となるのか

各地の自治体で、小中一貫教育の取り組みが行われています。自治体や教育関係者が取り組み状況を報告し合う、小中一貫教育全国サミットin品川が先日開催され、参加してきました。

小中一貫教育は、例えば連続性のある生活・学習指導、そして9年間を包括的に見るカリキュラムの構築、また教職員間の連携等により、学力の向上、また異年齢層の交流による、精神面での発達（小学生は中学生への憧れ、未来像を描くことができ、中学生は小学生を見ることによっていたわりの心を育てることが期待される）といった効果や、いわゆる中一ギャップをなくし円滑な接続を目指しているものです。

もちろん各校での実施内容は地域の実情に合わせたものとなり、上記の手法も異なりますし、施設も一体型、または物理的に離れていて、連携型の手法をとる、といった学校もあり、その取り組みは多様です。

しかし実際、報告の中ではいじめ・不登校の減少、学習の理解度の深まりが見られた、といったプラス面の声が多く挙げられており、注目すべき取り組みだと改めて感じています。

以前小中一貫教育の実施については一般質問で取り上げていますが、小中の9年間を見通しての、目指す姿、カリキュラムの構築、また生活指導や学習指導に連続性を持たせる事等、市の実情に合わせた小中一貫教育のあり方を今後も要望していきたいと考えています。

ミニコラム

・朝保育園でー



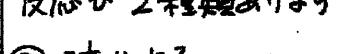
①



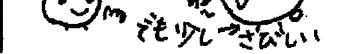
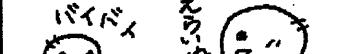
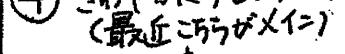
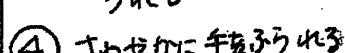
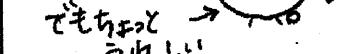
②



③



④



■ いきいきと暮らせるまちづくり

市内での高齢化率は県内で 2 番目となります、実際お会いしてみるとお元気な方がとても多く、市内で介護保険を利用されている方が 10 数%、というのは納得の数字です。

葉っぱを売る町として一躍有名になった徳島県上勝町は、多くの「好期」高齢者の方が葉っぱの売り手として現役活動をしています。

いつまでも健康で過ごしていただくために、様々な知見や経験をお持ちの高齢者の方に、現在行われている防犯活動や福祉活動に加えて、もっと活躍していただける地域でのステージの幅を広げ、拡大していくことが必要だと感じています。

また介護予防の体操教室などが行われていますが、行きやすい場所で、日常的に行われるよう機会を提供していくことも健康づくりに欠かせない要素ではないでしょうか。

同時に、一人暮らしの高齢者の方が全国的にも増加傾向にありますが、情報の把握状況も地域によって異なるのが実情です。

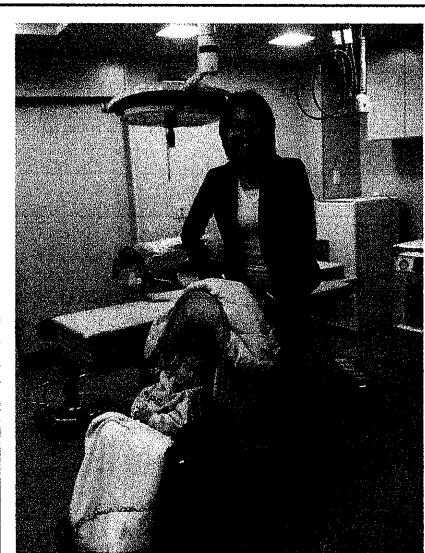
事業者、NPO など団体、また町内会などが連携した各地域での情報把握や見守りネットワーク構築など安心して暮らせる仕組みづくりのあり方を要望してきましたが、より実際的な仕組みを再考していきたいと考えています。

■新産科診療所がスタート

2月 17 日に新産科診療所・ティアラ鎌倉での外来診療が開始されます。これに先立って 8 日に内覧会が行われました。

関係者はもちろんのこと、多くのお子さん連れの家族や、妊婦さんたちが真新しい施設に見学に訪れていました。

なおベッド数ですが、3 人部屋が一つに、個室が 5 部屋と、個室がメインとなっていました。私も子連れで見学してきました。(下: 分娩室で)



■ 参議院議員浅尾慶一郎 陽春の集いのお知らせ

恒例の浅尾慶一郎参議院議員の主催する陽春の集いが開催されます。どなたでもご参加できます。ご友人、知人をお誘いあわせのうえ、皆さんでお出かけ下さい。

2009 年 4 月 12 日(日) AM11:00~

鎌倉芸術館(鎌倉市大船 6-1-2 TEL : 0467-48-5500)

参加料金: お一人様 ¥3,000

詳細・参加お申し込み: 下記久坂くにえサポートーズクラブにご連絡下さい。

久坂くにえを応援してくださる方 この通信の配布などお手伝い下さる方
サポーターを随時募集しています。

お気軽にご連絡ください!

久坂くにえサポートーズクラブ

〒247-0056 鎌倉市大船 2-10-25-302 TEL/FAX 0467-47-1905

メール: mail@kkusaka.net HP: http://www.kkusaka.net

なんでも募集しています!